

平成 30 年度 事業報告

事業の概要

平成 30 年度に関しましては、適正かつ健全なる運営を念頭に、会員の入会促進を重点的に推進したほか、派遣事業での対応も含めた普及啓発や就業開拓を展開いたしました。

入会促進に関しましては、会員一人がひとりを紹介する活動を推進しながら、知人や友人のほかにご家族の入会などを促進したほか、イベント会場での新規入会の案内周知や役員によるリーフレット等の配布を実施いたしまして、新規入会会員の募集に努めました。

結果といたしまして、年度内の新規入会者は 34 人と前年度と比較いたしますと 6 名多い新規入会がありました。ただ、退会会員が 31 名であったことから年度末では 3 名の増に留まりました。ただ、平成 30 年度につきましては女性会員の入会が多く、全会員数に対して女性会員の割合が少ない当センターといたしましては、喜ばしい結果となりました。

事業に関しまして、受託事業では冬期間の除雪、雪下ろし作業の依頼が少なく、契約額が伸び悩みましたが、わずかではありますが前年度より 0.8% 増という結果となりました。また、派遣事業に関しましては件数、契約額ともに前年度を下回る結果となりましたが、特区による要件緩和を活用して、福祉関連補助や子育て支援など人手不足分野での就業を今まで以上に推進していく必要があると痛感しております。

以下、平成 30 年度の事業成果並びに事項ごとの報告をいたします。

	前年度比	(目標値)
会員数	292 人 (101.0%)	350 人
新規入会会員数	34 人 (121.4%)	50 人
受託件数	1,210 件 (97.7%)	1,500 件
就業延人員	24,232 人日 (95.8%)	27,000 人日
契約金額	97,278,229 円 (100.8%)	101,000,000 円
就業率	91.4% (4.1%減)	98%以上

1. 普及啓発活動の推進

会報シルバー「きたうら」を 7 月と 1 月の年 2 回発行し、普及啓発を目的としたリーフレット等を活用した地域に対する PR として、仙北市が発行している広報誌への折込みや発注促進や会員募集の記事を掲載したほか、電話帳や地域新聞などに広告を掲載して普及啓発に努めました。

また、センターの案内チラシやシルバー会報を全戸配布したほか、企業団体への PR として商工会の協力による派遣パンフレットの配布や役員による活動としてスーパーの店舗前にてリーフレット等の配布を実施し、仙北市文化祭に於いては会員が作成した作品を展示しながら地域住民に対して PR いたしました。

2. 新規就業開拓と会員の加入促進

新規就業開拓のテーマである“会員一人一開拓”を掲げて、新規就業先の開拓を推進し、会員の加入促進につきましては“会員一人がひとりを紹介”を合言葉に会員の口コミ等による入会促進を実施いたしました。

また、2 月を除き月 1 回の入会説明会を開催いたしまして、会員の少ない地域での出張説明会の実施や、地域班会議に於いては地域ごとに会員の加入促進をお願いいたしました。

3. ボランティア活動の推進

角館、田沢湖、西木の3地区でそれぞれ計画し、落合運動公園周辺の桜の胴吹枝除去や生垣の剪定作業、仙北市民会館の駐車場並びに施設周辺の除草、清掃作業のほか、にしき園敷地内の植木の冬囲い作業を実施いたしました。

参加会員数としては全体で28名となり、前年度より6名少ない結果となりました。

4. 安全・適正就業の推進

日頃から会員の安全・適正就業に対する意識の高揚を図り、就業中及び就業途上における事故の未然防止と会員の適正な就業を推進する為、安全・適正就業委員会を年3回開催いたしました。

また、委員による就業現場パトロールに関しましては就業現場34か所を巡回したほか、必要に応じて、安全・適正就業推進員による巡回パトロールを実施いたしまして、その他、安全だよりを7月と10月の年2回発行し、安全対策の徹底と事故防止の周知に努めたところであります。

結果、平成30年度は1年間を通して無事故となりまして、会員皆様の安全で適正な就業に対する意識の向上が達成できた要因であると思っておりますので、今後も引き続き無事故日数が継続されるよう事故防止に努めていきたいと思っております。

5. 技能講習会の開催

平成30年度に開催した講習会といたしましては、県シ連主催の高齢者活躍人材育成事業と高齢者スキルアップ・就職促進事業により実施いたしました。

高齢者活躍人材育成事業では「介護補助員講習」が開催され、4日間で12名の方々が修了されております。

また、スキルアップ・就職促進事業では「緑地保全管理講習」が開催され、5日間で8名の方々が修了されました。

6. 有料職業紹介事業の推進

職業安定法の特例に基づき実施可能な事業ではありますが、有料職業紹介事業を活用するべく求人や求職がなく、請負・委任による受託事業やシルバー派遣事業での就業が優先されたこともあり、職業紹介事業での対応はありませんでした。

7. シルバー派遣事業の実施

今年度も高年齢者が適正に就業する為の選択肢のひとつとして、雇用関係と判断される内容の依頼などに対して派遣という形で対応いたしました。

実績といたしましては16件の派遣先と18件の契約を取り交わし、45名の会員を派遣いたしまして、12,515,730円の契約金額となりました。

	平成30年度	平成29年度	増減
受注件数	18件	20件	-2件
派遣会員数	45人	48人	-3人
就業延人員	2,869人日	3,255人日	-386人日
契約金額	12,515,730円	13,929,383円	-1,413,653円